

会 議 録

会議名	令和2年度 第2回文化会館運営委員会
開催日時	令和3年3月26日(金) 14時～15時30分
開催場所	不二輸送機ホール(山陽小野田市文化会館) 研修室
出席委員 (7名)	富田委員(会長)、廣田委員(副会長)、 枝村委員、倉田委員、塩田委員、竹内委員、竹川委員、
欠席委員 (2名)	猪俣委員、中川委員
傍聴者	なし
担当課及び 出席者	担当課:文化スポーツ推進課(文化会館) 石田課長、渡邊館長、村上
会議次第	1. 市民部長あいさつ 2. 会長あいさつ 3. 議事 (1) 文化会館主催事業について (2) 文化会館の利用状況及び貸館事業について (3) 文化会館維持管理について 4. その他
会議結果	1. 文化会館運営委員会関係の条例・規則の説明 2. 文化スポーツ推進課長あいさつ 市民部長は3月議会のため、欠席。課長があいさつ。 3. 会長あいさつ 4. 議事(規則により、富田会長を議長として進行) (1) 文化会館主催事業について 事務局-【資料1-1】の説明 ○ 令和2年度主催文化事業報告 委 員-合唱祭はマスク着用で合唱したと聞いた。コロナが流行していた時期だった中、運営は大変だったと思う。公演時間はどのくらい行ったのか。 委 員-14時から16時の2時間。 事務局-事前にサビエル高校の松原校長と合唱のガイドライン等を踏まえ打ち合わせを行った。マスク着用は声が通らない等やりにくい部分はあったが、それ以上に開催することを重視し開催した。 委 員-共催事業の事業報告が載っていない。 事務局-第1回会議以降の実施した共催事業について口頭説明 委 員-差し支えなければ共催の報告も資料でほしい。 委 員-澤クワルテットは延期ときいたが今年度はやらないの

	<p>か。</p> <p>委員－4月1日に会議があり、いつ頃にするか話し合う。今年度は延期。</p> <p>事務局－アラ還フェスティバルは昨年度から延期が続いていたが今回開催できた。コロナ対策を十分したうえで、コロナで開催出来ないではなく、どうしたら開催できるかを考えなければいけないと思った。アラ還フェスティバルの盛況と、ファミリーティータイムコンサートも年度途中からは定期的に開催し、参加者も楽しんでいたことを報告する。</p> <p>委員－アラ還とファミリーティータイムの人数の把握は出来ているか。</p> <p>委員－対策を講じれば大勢来館する催物も開催できるという実績になる。対策をしっかりと考えて開催の方向で考えなければならない。</p> <p>委員－アラ還は278人。収容人数50%で1席空けて座ってもらった。ファミリーは31人、ティータイムは満席60人だった。定員120人の50%で実施したので当日券を買えない人もいた。</p> <p>委員－アラ還は福岡から来た方にPCR検査を受けてもらった。その他の出演者も1週間検温するなど細かく配慮した結果だと思う。今後もこの経験を踏まえながら今まで開催していた催物も実施できるよう協力していけたらいいと思う。</p> <p>事務局－【資料1-2】の説明</p> <p>○ 令和3年度不二輸送機ホール（文化会館）主催事業（案）</p> <p>委員－今年度の子ども文化ふれあい事業が来年度は載っていないのは何故か。</p> <p>事務局－資料は文化会館で行う事業をあげている。子ども文化ふれあい事業は引き続き実施する。今年度は新型コロナウイルスの影響で実施が叶わなかった。来年度は今年度同様、新型コロナウイルスの状況がまだ見通せない状況のため、文化会館での開催ではなく、学校に出向くアウトリーチ事業としての実施を検討している。演目はピアノとヴァイオリンの演奏会。7月上旬に小野田地区7校で、例年小学6年生対象だったが小学5・6年生対象を行う予定。新たに幼・保育園児、未就学児を対象にしたアウトリーチ事業も始める予定。</p>
--	---

	<p>委員－１回目同様主催・共催事業等も資料に載せてほしい。</p> <p>事務局－この会議が文化会館の運営委員会であることから、文化会館の主催事業としてのもを挙げている。子ども文化ふれあい事業は文化スポーツ推進課の事業となり、掲載していない。</p> <p>委員－今後は載らないのか</p> <p>事務局－参考資料として可能か検討したい。</p> <p>(2)文化会館の利用状況及び貸館事業について</p> <p>事務局－【資料 2】の説明</p> <p>○令和 2 年度（4 月～2 月）</p> <p>文化会館利用実績（利用件数、利用人数等）</p> <p>委員－資料に 3 月末までの件数・人数を入れて欲しい。</p> <p>事務局－最終的な数字が出たら報告する。</p> <p>委員－今回のデータをどう活かすか。今後どういう対策をとるか考えていく必要がある。</p> <p>委員－過去のデータはあるのか。</p> <p>事務局－体育館、市民館も利用状況は毎年度把握している。今年度はコロナの影響、また市内でクラスターの発生があり、市の公共施設が春と秋に休館や利用制限があったことから、文化会館もこのような件数や人数となった。文化会館に限らず、主催者が感染に不安を感じれば開催しないが、コロナ対策をすれば開催できるということを周知しないと利用率、件数の上昇には繋がらないと思う。開催した催物を報道等に取り上げてもらい市民に知ってもらうことを来年度はより力を入れていきたいと考えている。</p> <p>(3) 文化会館維持管理について</p> <p>事務局－【資料 3】の説明</p> <p>○文化会館維持に係る修繕関係費用額（100 万円以上）</p> <p>平成 29 年度から令和 2 年度の 100 万円以上の修繕・改修・備品の更新について</p> <p>【資料 4】の説明</p> <p>○令和 2 年度文化会館修繕関係費用額（5 万円以上）</p> <p>委員－令和 3 年度はどのような計画をしているのか。修繕などの予算はどのくらいなのか。</p> <p>事務局－文化会館は市の公共施設の再編計画の中では大規模改修を行う施設と位置付けがされている。大規模改修計画の策定予算要求をしたが、予算化は実現しなかった。し</p>
--	--

	<p>かし、来年度に文化振興ビジョンの見直す計画があるので、その中で文化会館・市民館の位置づけ等の議論を重ねて計画を作成し、その後予算要求をし、それに基づいて予算が措置され改修を進めたいと考えている。</p> <p>委員—文化会館は市全体の文化を向上させるという大きな役割を担っている。未永く保持、利用していくために予算等検討してほしい。</p> <p>事務局—市の総合計画の見直し、文化振興ビジョン新たな策定の時期になっているのでしっかり計画を立て予算要求していきたい。大規模改修に向けてどういう修繕方法が最適なのか考えていきたい。</p> <p>議長—修繕はしていかないといけないが予算が難しいところ。文化振興ビジョンができ、予算がついて山口県で一番良い文化会館になるように向かっていけたら良い。</p> <p>5.その他</p> <p>委員—駐車場は足りているか。</p> <p>事務局—通常は足りている。大ホール満席の場合は厳しいが、他市では駐車場がない施設もある。文化会館は市営駐車場も近くにあり、駅から近く恵まれている環境である。</p> <p>委員—山陽小野田市のホームページについて。ホームページの文化会館のアクセスの方法がわかりづらい。文化会館は貸館だけでなく発信する場所。内容も貸館のことはわかるが、催物について情報が少ない。市民が使いやすいよう考えてほしい。</p> <p>議長—市に担当者がいて資料を提出して作成するのか。</p> <p>事務局—会館でも出来るが、デザインについては決まっていることが多い。</p> <p>委員—以前あった催物案内はどうなっているのか。</p> <p>委員—SNSはペーパーよりも情報が見やすい。</p> <p>事務局—今年度はコロナの影響で掲載する催物がなく、作成していない。</p> <p>委員—ないということも掲載してはどうか。</p> <p>事務局—市のホームページ等の掲載については基準がある。これから開催する催物のお知らせをする工夫は検討したい。市では Facebook、Twitter で情報を発信している。職員がなるべく催物を見に行き、細かくお知らせをしている。以前よりも更新は増えている。催物周知にも取り組みたいと思う。</p>
--	---

委員—色々な制限があるとは思いますが検討してもらいたい。

事務局—ホームページについてのご意見については担当課に伝える。

委員—予定をこまめに入力して欲しい。

議長—事務局の人数も少なくなり忙しいとは思いますが、意見が出たので前に進んでほしい。

委員—会館を利用するときと思うことだが、職員が立ち会って備品についての指示等をする際、以前と比べ職員が少ないので、あちこち走り回って対応していて大変そうに見える。今は利用が少ないからできているが、以前のような貸館状況に戻ると厳しいのではないか。

議長—職員が増えるといいが。

事務局—現況どの課も人員不足。貸館状況が通常に戻って本当に対応が難しくなった場合は本庁から応援に行く対応をしたい。大きな主催イベントについては文化会館実行委員会の方にも協力してもらっている。

議長—利用方法について申請の時に一言あると違うかもしれない。色々な意見が出たが、ご検討いただき利用する皆さんが使いやすい会館にしていきたい。

予定されていた議題は以上で終わり。今年度の運営委員会については12月と今回2回開催ということで終了する。令和3年度については、事務局から連絡があるので日程調整して是非出席していただきたい。

事務局—以上をもちまして運営委員会を終わります。